豊かな環境、生きがいのある暮らし。住民一人ひとりが主役のまち、新宮。

豊かな自然に、大陸との交流を物語る歴史の数々。
充実した生活基盤と、発展する交通網や産業。
いつも多彩な表情にあふれたまち、それが新宮です。
そして21世紀のいま、
最も輝いているのはここに住む人々。

まちのいたるところに、
住民一人ひとりの元気があふれています。
住んでよかったと思える環境、
そして次世代に伝えたい快適さ。
新宮ではいま、住民一人ひとりが主役になって、
未来につづく「まちづくり」が進んでいます。

CONTENTS

4 Scenery 美しい町並み
8 History 歴史の一幕を彩ったまち
14 Involvement 住民参画によるまちづくり《パブリックインボルブメント》
18 Nature 変化に富んだ美しい自然
24 Goodlife 暮らしやすいまち
30 Uniqueness 特色ある取り組み
34 Festival 伝統の祭り、新しいイベント
36 Chronology 新宮町のあゆみ
42 Overview 町の概要
44 Parliament and Government 議会・行政

ごあいさつ

新宮町長　桐島　光昭

新宮町は、昭和30（1955）年4月に当時の新宮町と立花村の合併により誕生して以来、豊かな自然と福岡都市圏の成長とともに歩んでまいりました。

本町の自然環境は、東には、町のシンボルでもある立花山、西には玄界灘に面した白砂青松の海岸線、その先には相島が浮かんでいます。

交通は、九州の主要幹線道路である国道3号をはじめ、主要地方道である県道筑紫野古賀線、鉄道では、JR鹿児島本線及び西鉄貝塚線が通っています。

まちづくりでは、平成元年度から施行された夜臼・三代土地区画整理事業を起点に沖田地区及び緑ケ浜地区土地区画整理事業、現在では、下府地区及び三代地区土地区画整理事業が施行されています。

豊かな自然と調和したまちづくりは、次世代に繋がるサスティナブルな暮らしに繋がるものと考えております。

着実に発展を続けながら、先代から引き継いだ自然と素朴なあたたかみを残しつつ、これからも町民の皆様から住み続けたいと言っていただけるよう、議会をはじめ皆様とともに手を携え協力し、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

この要覧をとおして、町民の方々や本町の歴史や文化・自然など、様々な魅力を感じていただき、本町の更なる発展に御支援と御協力をいただければ幸いです。